

厚真町

# 朝 日 遺 跡

— 道上幌内早来停車場線埋蔵文化財発掘調査報告書 —

平成26年度

公益財団法人 北海道埋蔵文化財センター



遺跡の位置

# 目 次

口絵	
例言	
凡例	
目次	
図目次	
表目次	
図版目次	
<b>I 章 調査の概要</b>	
1 調査要項	1
2 調査体制	1
3 調査の経緯	3
4 調査結果の概要	3
<b>II 章 遺跡の位置と環境</b>	
1 遺跡の位置と環境	5
2 朝日遺跡の歴史的環境	6
3 厚真町の歴史的環境	7
4 周辺の遺跡	8
<b>III 章 調査の方法</b>	
1 発掘区の設定	17
2 土層	17
3 調査の方法	18
4 整理の方法	21
5 遺物の分類	21
<b>IV 章 遺構</b>	
1 調査区の概要	23
2 遺構の概要	23
土坑 (P)	30
落し穴 (TP)	44
焼土 (F)	44
小柱穴 (SP)	50
その他の遺構	50
<b>V 章 出土遺物</b>	
1 遺構の遺物	127
(1) 遺構出土の土器	127
(2) 遺構出土の石器	128
2 包含層の遺物	129
(1) 包含層出土の土器	129
(2) 包含層出土の石器	130
3 土製品・石製品	130
4 金属製品	131
5 装飾品 (玉類)	131
<b>VI 章 自然科学的手法による分析結果</b>	
1 朝日遺跡出土ガラス小玉の材質分析	181
2 朝日遺跡における放射性炭素年代 (AMS 測定) ①	186
3 朝日遺跡における放射性炭素年代 (AMS 測定) ②	189
4 朝日遺跡より出土した縄文時代晩期の人骨について	192
5 朝日遺跡出土黒曜石製石器の原産地分析	198
6 朝日遺跡出土ヒスイ丸玉の石材産地同定分析	208
7 朝日遺跡出土木材の樹種同定	216
8 朝日遺跡の墓塚から出土した炭化種実	218
9 朝日遺跡から出土した動物遺体	220
10 朝日遺跡土坑墓 P-47 から出土した縄文時代人骨の炭素・窒素同位体分析	225
11 朝日遺跡出土鉄関連資料の金属考古学的調査結果	227
<b>VII 章 まとめ</b>	
縄文時代の土坑について	235
晩期前葉の土坑について	235
晩期の包含層について	236
出土遺物から見た土坑の変遷について	237
年代測定結果について	237
人骨について	237
<b>引用・参考文献</b>	241
一覧表	
<b>写真図版</b>	
報告書抄録	

## 挿図目次

<b>I 章 調査の概要</b>	
図 I-1 遺跡の位置	2
<b>II 章 遺跡の位置と環境</b>	
図 II-1 厚真川流域の地形分類図	6
図 II-2 厚真川流域の表層地質図	6
図 II-3 植生図	9

図Ⅱ-4	旧地面図1	10	図Ⅳ-33	P-44・68	77
図Ⅱ-5	旧地面図2	10	図Ⅳ-34	P-45・46	78
図Ⅱ-6	周辺の遺跡	11	図Ⅳ-35	P-47(1)	79
図Ⅱ-7	朝日遺跡周辺の遺跡	12	図Ⅳ-36	P-47(2)	80
図Ⅱ-8	朝日遺跡周辺の旧地名	12	図Ⅳ-37	P-47(3)	81
図Ⅱ-9	厚真町旧地名	13	図Ⅳ-38	P-48・49	82
<b>Ⅲ章 調査の方法</b>			図Ⅳ-39	P-50	83
図Ⅲ-1	調査区設定図1	19	図Ⅳ-40	P-51・52	84
図Ⅲ-2	調査区設定図2	19	図Ⅳ-41	P-53・54	85
図Ⅲ-3	基本土層図	19	図Ⅳ-42	P-55・56	86
図Ⅲ-4	メインセクション図	20	図Ⅳ-43	P-57・58	87
図Ⅲ-5	メインセクション設定図(調査区現況)	20	図Ⅳ-44	P-59・60	88
<b>Ⅳ章 遺構</b>			図Ⅳ-45	P-61・62	89
図Ⅳ-1	北側調査区 現況地形図	25	図Ⅳ-46	P-63・65	90
図Ⅳ-2	北側調査区 最終面地形図	25	図Ⅳ-47	P-64	91
図Ⅳ-3	南側調査区 Ⅲ層上面地形図	26	図Ⅳ-48	P-66・67	92
図Ⅳ-4	南側調査区 V層上面地形図	27	図Ⅳ-49	P-69(1)	93
図Ⅳ-5	南側調査区 最終面地形図	28	図Ⅳ-50	P-69(2)	94
図Ⅳ-6	遺構位置図	29	図Ⅳ-51	P-69(3)	95
図Ⅳ-7	遺跡の位置、統縄文時代の遺構群、地質統括	51	図Ⅳ-52	TP-1・2	96
図Ⅳ-8	P-14・17	52	図Ⅳ-53	焼土位置図	97
図Ⅳ-9	P-18	53	図Ⅳ-54	F-1~4	98
図Ⅳ-10	P-20・25	54	図Ⅳ-55	F-5・7・8	99
図Ⅳ-11	土坑位置図	55	図Ⅳ-56	F-6①~⑤	100
図Ⅳ-12	P-1	56	図Ⅳ-57	F-9①・②	101
図Ⅳ-13	P-2	57	図Ⅳ-58	F-10①~⑤	102
図Ⅳ-14	P-3・4	58	図Ⅳ-59	F-11・12①~③	103
図Ⅳ-15	P-5	59	図Ⅳ-60	F-13・14	104
図Ⅳ-16	P-6	60	図Ⅳ-61	F-15・16	105
図Ⅳ-17	P-7	61	図Ⅳ-62	F-17~19	106
図Ⅳ-18	P-8・9	62	図Ⅳ-63	F-20, 23~25	107
図Ⅳ-19	P-10・11	63	図Ⅳ-64	F-21①・②	108
図Ⅳ-20	P-12・13・15・16	64	図Ⅳ-65	F-22①~④	109
図Ⅳ-21	P-19・21	65	図Ⅳ-66	F-26・27	110
図Ⅳ-22	P-22	66	図Ⅳ-67	F-28~30	111
図Ⅳ-23	P-23・24・26	67	図Ⅳ-68	F-31~33	112
図Ⅳ-24	P-27・28	68	図Ⅳ-69	F-34・35	113
図Ⅳ-25	P-29・30	69	図Ⅳ-70	F-36①・②、37①・②	114
図Ⅳ-26	P-31	70	図Ⅳ-71	F-38・39	115
図Ⅳ-27	P-32・33	71	図Ⅳ-72	F-40①~③、41	116
図Ⅳ-28	P-34・35	72	図Ⅳ-73	F-42~44	117
図Ⅳ-29	P-36	73	図Ⅳ-74	F-45・46	118
図Ⅳ-30	P-37	74	図Ⅳ-75	SP-1~6	119
図Ⅳ-31	P-38・39	75	図Ⅳ-76	SP-7~10	120
図Ⅳ-32	P-40~43	76	図Ⅳ-77	獣糞集中1周辺の焼土、獣糞集中1の記載区分け	121
			図Ⅳ-78	獣糞集中1	122

図Ⅳ-79	木質粘土集中1、獣骨集中1①区	123
図Ⅳ-80	獣骨集中②区	124
図Ⅳ-81	獣骨集中1 遺物出土状況	125
図Ⅳ-82	遺物出土状況	126
<b>V章 出土遺物</b>		
図Ⅴ-1	P-1~17出土土器	132
図Ⅴ-2	P-18~22出土土器	133
図Ⅴ-3	P-27~37出土土器	134
図Ⅴ-4	P-37~39出土土器	135
図Ⅴ-5	P-41~58出土土器	136
図Ⅴ-6	P-61~69、F-1~19出土土器	137
図Ⅴ-7	F-21~44出土土器	138
図Ⅴ-8	P-1~12出土土器	139
図Ⅴ-9	P-10・12~14出土土器	140
図Ⅴ-10	P-15~19出土土器	141
図Ⅴ-11	P-20~33出土土器	142
図Ⅴ-12	P-36~49出土土器	143
図Ⅴ-13	P-50~69出土土器	144
図Ⅴ-14	F-1~26出土土器	145
図Ⅴ-15	F-26~42、SP-8、遺物集中1出土土器	146
図Ⅴ-16	遺物集中2、獣骨片集中1出土土器	147
図Ⅴ-17	包含層出土土器(1)	148
図Ⅴ-18	包含層出土土器(2)	149
図Ⅴ-19	包含層出土土器(3)	150
図Ⅴ-20	包含層出土土器(4)	151
図Ⅴ-21	包含層出土土器(5)	152
図Ⅴ-22	包含層出土土器(6)	153
図Ⅴ-23	包含層出土土器(7)	154
図Ⅴ-24	包含層出土土器(8)	155

図Ⅴ-25	包含層出土土器(9)	156
図Ⅴ-26	包含層出土土器(10)	157
図Ⅴ-27	包含層出土土器(11)	158
図Ⅴ-28	包含層出土土器(12)	159
図Ⅴ-29	包含層出土土器(13)	160
図Ⅴ-30	包含層出土土器(14)	161
図Ⅴ-31	包含層出土土器(15)	162
図Ⅴ-32	包含層出土土器(1)	163
図Ⅴ-33	包含層出土土器(2)	164
図Ⅴ-34	包含層出土土器(3)	165
図Ⅴ-35	包含層出土土器(4)	166
図Ⅴ-36	包含層出土土器(5)	167
図Ⅴ-37	包含層出土土器(6)	168
図Ⅴ-38	土製品(1)	169
図Ⅴ-39	土製品(2)	170
図Ⅴ-40	石製品	171
図Ⅴ-41	金属製品(1)	172
図Ⅴ-42	金属製品(2)	173
図Ⅴ-43	金属製品(3)	174
図Ⅴ-44	装飾品(1)	175
図Ⅴ-45	装飾品(2)	176
図Ⅴ-46	装飾品(3)	177
図Ⅴ-47	装飾品(4)	178
図Ⅴ-48	装飾品(5)	179
図Ⅴ-49	装飾品(6)	180

#### Ⅵ章 自然科学的手法による分析結果(個別記載)

##### Ⅵ章 まとめ

図Ⅶ-1	まとめ①	238
図Ⅶ-2	まとめ②	239
図Ⅶ-3	まとめ③	240

## 表 目 次

### I章 調査の概要

表Ⅰ-1	検出遺構一覧	4
表Ⅰ-2	遺物一覧 土器	4
表Ⅰ-3	遺物一覧 石器	4
表Ⅰ-4	遺物一覧 その他	4
表Ⅰ-5	総遺物点数一覧	4

### Ⅱ章 遺跡の位置と環境

表Ⅱ-1	朝日遺跡出土の遺物(昭和31年)	14
表Ⅱ-2	朝日遺跡周辺の工事略歴 米沢信藏氏口伝	14
表Ⅱ-3	引用参考文献	14
表Ⅱ-4	厚良町埋蔵文化財包蔵地一覧	15

### Ⅲ章 自然科学的手法による分析結果(個別記載)

### Ⅳ章 まとめ

表Ⅳ-1	遺構規模一覧	243
表Ⅳ-2	土層注記一覧	244
表Ⅳ-3	掲載土器一覧	245
表Ⅳ-4	掲載石器一覧	246
表Ⅳ-5	掲載復元土器一覧	247
表Ⅳ-6	掲載土製品・石製品・骨角器一覧	247
表Ⅳ-7	掲載土類一覧	248
表Ⅳ-8	遺構出土石器被熱一覧	249
表Ⅳ-9	遺構出土遺物点数一覧	250
表Ⅳ-10	包含層出土遺物点数一覧	254
表Ⅳ-11	金属製品一覧	262
表Ⅳ-12	人骨出土遺構一覧	262

# 図版目次

## カラー

1・2	遺跡遠景・全景など	1
3～5	基本層序など	2
6・7	調査前現況など	3
8・9	TP-1、用水路など	4
10～14	統縄文時代の遺構など	5
15～20	統縄文時代の遺物など	6
21	P-20土層の堆積状況	7
22～28	統縄文時代の遺構など	8
29・30	縄文時代晩期の遺構など	9
31・32	P-2人骨の出土状況など	10
33・34	P-2・6人骨の出土状況など	11
35～37	P-6人骨の出土状況など	12
38・39	P-22・31人骨の出土状況など	13
40・41	P-36人骨の出土状況など	14
42～44	P-36・38人骨の出土状況など	15
45・46	P-39人骨の出土状況など	16
47・48	P-44人骨の出土状況など	17
49・50	P-45人骨の出土状況など	18
51・52	P-46人骨の出土状況など	19
53～56	P-47検出・出土状況など	20
57	P-47人骨出土状況	21
58・59	P-47出土状況など	22
60・61	P-48・50人骨の出土状況など	23
62・63	P-50人骨の出土状況など	24
64・65	P-59人骨の出土状況など	25
66～68	P-61・63人骨の出土状況など	26
69・70	P-69人骨の出土状況など	27
71	P-69人骨の出土状況	28
72・73	P-69人骨の出土状況	29
74～78	各遺構の遺物出土状況など	30
79～85	調査状況・出土状況など	31
86～91	出土状況など	32
92～99	出土状況など	33
100～102	出土状況など	34
103～106	出土状況・装飾品（玉類）	35

装飾品（玉類）漆塗り腕輪・赤彩土器片	36
--------------------	----

## 遺構

1～8	P-1～7	調査状況	1
9～16	P-6～12	調査状況	2
17～24	P-12～24	調査状況	3
25～32	P-26～33	調査状況	4
33～40	P-34～42	調査状況	5
41～48	P-43～50	調査状況	6
49～56	P-51～58	調査状況	7
57～64	P-60～65	調査状況	8
65～71	P-66～69	調査状況	9

## 遺物

遺構出土土器	P-7・18・27・37	1
遺構出土土器	P-37・39・44、F-39、包含層出土器1・2	2
包含層出土土器	3～7	3
包含層出土土器	8～17	4
包含層出土土器	18～24	5
遺構出土土器	P-1～37	6
遺構出土土器	P-38～69、F-1～12	7
遺構出土土器	F-13～44、包含層出土土器25～37	8
包含層出土土器	38～80	9
包含層出土土器	81～120	10
包含層出土土器	121～172	11
遺構出土土器	P-1～56	12
遺構出土土器	P-58～69、F-1～42、SP-8、遺物集中2、獣骨片集中1	13
遺構出土土器	P-10～33	14
遺構出土土器	P-47～69、F-16・26、遺物集中1・2	15
包含層出土土器		16
包含層出土土器		17
土製品・石製品・骨角器		18
金属器（保存処理前写真）		19
片口土器内部土壌X線写真		20

## 例 言

1. 本書は、平成24年度に当センターが調査を実施した道道上観内早来停車場線特改一種工事用地内の埋蔵文化財包蔵地「朝日遺跡」の発掘調査報告である。
2. 現地調査は村田 大・越田雅司・富永勝也・吉田裕史洋が行った。本書の執筆は村田、富永、吉田、高橋の4名が分担し、文責者は末尾に各弧で記した。全体の編集は富永が担当した。
3. 各種分析・鑑定等は下記機関に依頼または、委託した。

放射性炭素年代（AMS測定）	株式会社 加速器分析研究所
縄文時代晩期人骨の鑑定	札幌医科大学 松村博文
黒曜石・ヒスイ原産地同定	有限会社 遺物材料研究所
炭化樹種同定	株式会社 バレオ・ラボ
炭化種実・種子同定	株式会社 バレオ・ラボ
動物遺存体同定	株式会社 バレオ・ラボ
縄文時代人骨炭素・窒素同位体分析	東京大学博物館 米田 稔
朝日遺跡出土鉄器元素分析	岩手県立博物館 赤沼英男
4. 石材・獣骨片の鑑定は、現場では渡井 暲が行い、全体の補正を富永が担当した。
5. 調査写真、遺物写真、写真図版の編集は吉田が担当した。遺物写真は吉田が担当した。
6. 遺物整理は、土器・石器・自然遺物を富永が担当した。鉄製品・玉製品・漆製品は、高橋美鈴が整理・分析を担当し、村田が統括した。玉類の石材同定は柳瀬由佳が担当した。
7. 調査報告終了後の出土遺物および記録類については厚真町教育委員会が保管する。
8. 調査にあたっては、下記の諸機関・各氏からご指導ご協力をいただいた。（順不同、敬称略）

文化庁、北海道教育委員会：田才雅彦、中田裕香、宗俊公司、村本周三、北海道胆振総合振興局  
室蘭建設管理部苫小牧出張所、厚幌ダム建設事務所、厚真町教育委員会：乾 哲也、奈良智法、荻野幸男、  
岩橋由久、宮塚 翔、松井 昭、服部一雄、東京大学総合博物館：米田 稔、中央大学：小林謙一、  
東京大学：大貫静男、佐藤宏之、福田正宏、国木田大、早稲田大学：高橋龍三郎、長崎潤一、大綱信良、  
札幌国際大学：越田賢一郎、坂梨夏代、鶴見大学：河野真知郎、北海道大学：椿坂恭代、高倉 純、  
高瀬克範、深瀬 均、首都大学東京：出穂雅美、札幌市立大学、羽深久夫、札幌医科大学：松村博文、  
苫小牧市教育委員会：赤石慎三、帯広市教育委員会：山原敏朗、新冠町郷土資料館：新川剛生、  
えりも町郷土資料館：中岡利泰、静内町教育委員会：藪中剛司、日高山脈館：東 豊士、  
様似町教育委員会：田中正人、加藤聡美、むかわ町立徳別博物館：櫻井和彦、平取町沙流川歴史館：  
早川和夫、森岡健治、浦河町立郷土博物館：伊藤昭和、平取町立二風谷アイヌ文化博物館：松澤 浩、  
長田佳宏、室蘭市民俗資料館：谷中聖治、石狩市教育委員会：工藤義衛、羅臼町教育委員会：天方博章、  
斜里町教育委員会：平河内 毅、旭川市博物館：瀬川拓郎、旭川市教育委員会：友田哲弘、  
秋田県教育委員会：小林 克、富樫那美、平泉町教育委員会：八重樫忠郎、奈良国立文化財研究所：  
森先一貴、北海道考古学会：菊池俊彦、大沼忠春、函館工業高等専門学校：中村和之

## 凡 例

1. 遺構について、本文及び図表中では次のように略号を使用した。遺構名のアルファベットを、発掘区名と区別するため、「-」ハイフンを遺構番号（確認した順番）との間に挿入している。（\*  
○△等記号についての詳細は図版各頁凡例に示す）  
H：竪穴式・平地式住居跡 P：土坑 TP：落し穴  
F：焼土 SP：小柱穴状ピット  
遺構内の施設については以下の略号を用いた。  
PP：土坑内の柱穴
2. 実測図、拓影図の縮尺は、原則として次のとおりで、図中にスケールをつけてある。  
遺 構 1：40  
復元土器 1：3 破片土器 1：3  
剥片石器 1：2 磨製石器 1：3 礫石器 1：3、1：2（遺物に応じて使用する）  
（土製品・石製品・鉄製品は1：2）（出土銭・玉類は原寸）  
掲載遺物の写真の縮尺は任意である。
3. 本文及び図表中で、遺構の規模については次の要領で示した。なお、一部破壊されているもの等については、現存長を（丸括弧）を用いて示した。  
「確認面の長径／坑底面の長径×確認面の短径／坑底面の短径×確認面からの最大深（m）」  
焼土等は次のように示した。「長径／短径／最大厚（m）」  
柱穴のようなほぼ円形で、小型のものは次のように示した。  
「確認面の直径／確認面からの最大深（m）」
4. 遺構の遺物出土位置図の記号は、必要に応じ図毎に凡例を添付した。
5. 土層の表記は、基本層序についてはローマ数字で、遺構覆土等の部分的な層位についてはアラビア数字で示した。土層の色調表現は『新版標準土色帳』（1998年版）に従った。  
土層注記は①層位名②土色③土性④粘り⑤堅密度（固さ）⑥その他の順で示している。  
Ⅲ>Ⅳ：Ⅲが多い Ⅲ<Ⅳ：Ⅳが多い Ⅲ+Ⅳ：等量  
Ⅲ<Ⅳ：Ⅲがより多い Ⅲ>Ⅳ：Ⅳがより多い  
③土性区分  
砂土：S 砂壤土：SL 壤土：L シルト質壤土：Sl 埴壤土：CL 埴土：C  
④粘着性の区分  
粘着性：なし、弱、中、強。  
⑤堅密度の区分  
触感による：すこぶるしょう、しょう、軟、堅、すこぶる堅、固結。
6. 土器の「赤彩」部分は赤色の網掛けにて範囲を示した。
7. 図、表に関して章ごとに通し番号とした。





1 調査区遠景



2 南側調査区全景（調査前）



3 北側調査区全景



4 南側調査区土層 高位部



5 南側調査区氾濫堆積土層 低位部



6 近代家屋跡



7 昭和期用水跡検出

カラー図版 4



8 TP-1 完掘



9 用水路完掘 (8月30日)



10 続縄文時代の遺構群検出状況



11 P-14 調査状況（坑底面）



12 P-17 調査状況



13 P-18 コハク製玉



14 P-18 断面





15 P-18 調査状況 (坑底面)



16 P-18 土器出土状況



17 P-18 袋状ピット断面



18 P-18 金属製品出土状況 (串は小玉出土位置)



19 P-18 ガラス小玉出土状況



20 P-18 緑泥石岩?製小玉出土状況



21 P-20 覆土堆積状況 (砂質土に囲まれた木棺底)

カラー図版 8



22 P-20 断面



23 P-20 金属製品出土状況



24 P-20 骨(粘土状)出土状況



25 P-20 弓状炭化材出土状況



26 P-25 断面(中央部にガラス)



27 P-25 ガラス玉出土状況



28 縄文時代の遺構群 (P-14・17・18・20・25) 壁面に氾濫堆積土中の黒色土層 (縄文期文化層)





29 縄文時代後期土坑群検出状況 (土層断面にP-6)



30 縄文時代晩期土坑調査状況



31 P-2 人骨出土状況（頭蓋骨部分サンプル採取前）



32 P-2 頭蓋骨半割状態・人骨出土状況（用水路の影響で降下軽石層の脱色あり）



33 P-2 人歯出土状況拡大



34 P-6 人骨出土状況



35 P-6 頭蓋骨出土状況（中切歯サンプル採取後）



36 P-6 頭蓋骨付近出土状況



37 P-6 出土状況拡大





38 P-22 人骨出土状況（頭部残存せず）



39 P-31 人骨出土状況（用水路の水により火山降下軽石の脱色あり）



40 P-36 人骨出土状況（土坑片側用水路の水により火山降下軽石の脱色あり）



41 P-36 頭蓋骨付近人歯・ヒスイ玉出土状況



42 P-36 土層断面



43 P-38 鹿歯出土状況



44 P-38 人骨・獣骨出土状況



45 P-39 人骨（人歯）出土状況



46 P-39 頭蓋骨付近人歯出土状況





47 P-44 人骨出土状況 (ほぼ粘土状)



48 P-44 漆塗り腕輪出土状況



49 P-45 人骨出土状況



50 P-45 頭蓋骨付近人歯出土状況



51 P-46 人骨（人歯）出土状況



52 P-46 頭蓋骨付近人歯出土状況



53 P-47 土坑上面の落込み 鹿角出土



54 P-47 鹿角



55 P-47 石斧出土



56 P-47 調査状況・石斧と人骨





57 P-47 人骨と柱穴の出土状況



58 P-47 漆塗り腕輪出土状況（上部の片腕部分、骨除去前）



59 P-47 漆塗り腕輪と出土状況



60 P-48 人骨出土状況



61 P-50 土層断面 頭蓋骨付近ヒスイ玉出土状況



62 P-50 頭蓋骨付近 ヒスイ丸玉・歯・漆 or ベンガラ



63 P-50 人骨出土状況 (ほほ粘土状)





64 P-59 人骨出土状況 (ほぼ粘土状)



65 P-59 頭蓋骨付近人歯出土状況



66 P-61 覆土中 焼土検出



67 P-61 鹿歯・晩期土器出土状況



68 P-63 人骨出土状況 (ほほ粘土状)



69 P-69 検出状況



70 P-69 頭蓋骨付近出土状況



71 人骨8体合葬（ほぼ粘土状）



72 P-69 人骨出土状況



73 P-69 南東(厚真川)側4体頭蓋骨周辺





74 P-12 広島のアトラス石 (石英質片岩)



75 P-3 耳栓



76 P-32 スタンプ状土製品



77 F-7 焼土と遺物



78 F-40 焼土と骨片



79 漆膜 P-36 (室内作業)



80 P-36 ヒスイ勾玉



81 P-50 ヒスイ丸玉



82 テラス状緩斜面高位部の調査



83 高位部の遺物出土状況



84 赤彩土器出土状況



85 土偶片出土状況



86 土偶片（胴部）出土状況



87 土偶片（脚部）出土状況



88 遺物集中1



89 L12区 一括土器出土状況



90 低部層の調査（遺物集中付近の木質粘土集中）



91 包含層断面晩期文化層





92 低位部の遺物出土状況



93 遺物出土状況



94 晩期文化層土壌の骨片（白色の粒）



95 晩期文化層土壌の骨片（白色の粒）



96 鹿角（横の標本は厚真町教委服部氏からの提供）



97 鹿角（ほぼ粘土状）



98 土器と獣骨（ほぼ粘土状）



99 土器と獣骨（ほぼ粘土状）



100 P20区 漆膜痕跡



101 Q20区 漆膜痕跡 (櫛飾形の痕跡)



102 遺物集中2 石斧原石とチャート・黒曜石の剥片



103 土製勾玉



104 中空土偶脚片



105 鹿歯



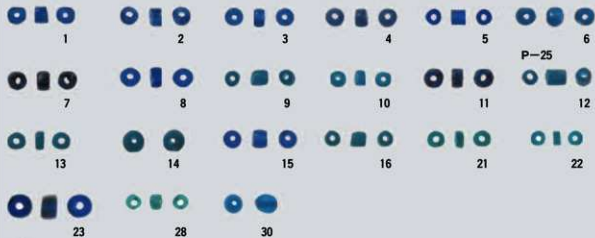
106 猪歯



カラー図版36

ガラス製

P-18



反射光



透過光



漆塗り腕輪 (保存処理後)

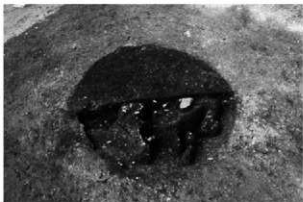


緑泥石岩?製



赤彩土器





1 P-1 断面



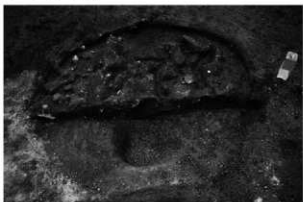
2 P-2 断面



3 P-3 断面



4 P-4 断面



5 P-5 断面



6 P-6 断面



7 P-6 頭蓋骨 (左側面)



8 P-7 遺物出土狀況





9 P-6 人骨検出(人骨出土状況はカラーページ)



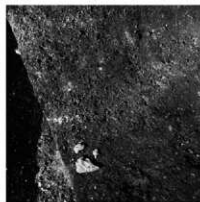
10 P-8 断面



11 P-10 断面



12 P-9 断面 (下にP-19)



13 P-9 出土遺物



14 P-9 遺物 拡大



15 P-11 断面



16 P-12 遺物出土状況



17 P-12 断面



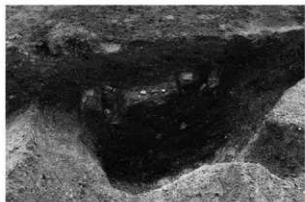
18 左 P-13 断面・右 P-4 断面



19 P-15 断面



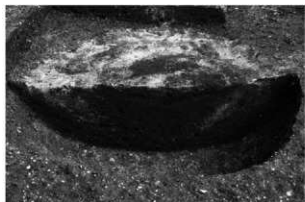
20 P-19 断面 (上部がP-9)



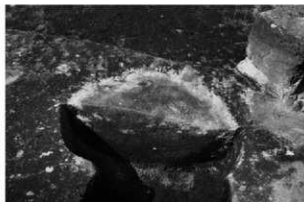
21 P-21 断面



22 P-22 断面

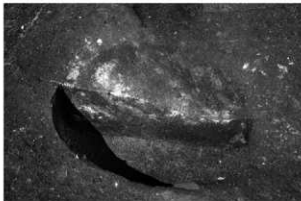


23 P-23 断面



24 P-24 断面

图版 4



25 P-26 断面



26 P-27 断面



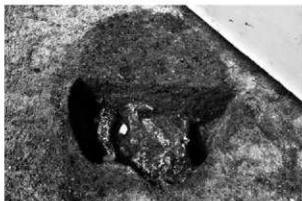
27 P-28 断面



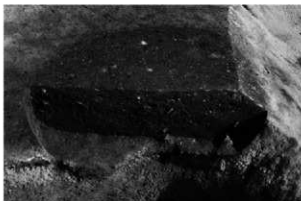
28 P-29 遺物出土状況



29 P-30 断面



30 P-31 断面



31 P-32 断面



32 P-33 断面



33 P-34 断面



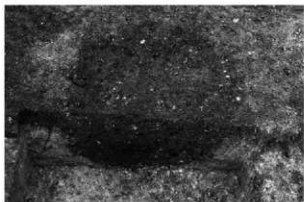
34 P-35 断面



35 P-37 断面



36 P-38 断面



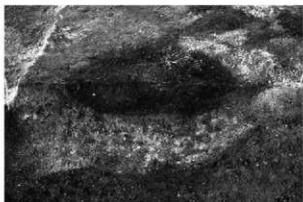
37 P-39 断面



38 P-40 断面



39 P-41 断面



40 P-42 断面



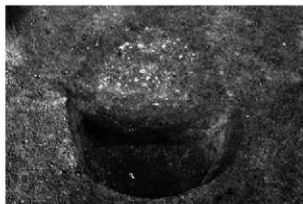
41 P-43 断面



42 P-44 断面



43 P-45 断面



44 P-46 断面 (人骨出土状況はカラーページ)



45 P-47 注穴 断面



46 P-48 断面



47 P-49 断面



48 P-50 断面 (人骨出土状況はカラーページ)





49 P-51 断面



50 P-52 断面



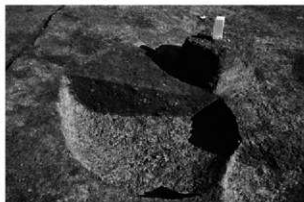
51 P-53 断面および完掘



52 P-54 断面



53 P-55 断面



54 P-56 断面



55 P-57 断面



56 P-58 断面

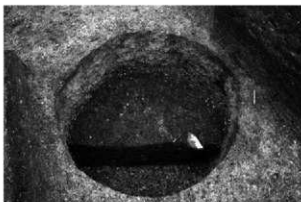
図版 8



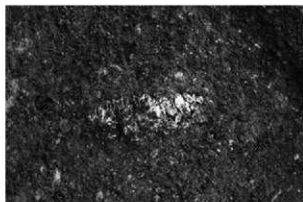
57 P-60 検出



58 P-60 遺物出土状況



59 P-61 断面



60 P-61 覆土 鹿歯出土



61 P-62 断面



62 P-63 断面 (人骨出土状況はカラーページ)



63 P-64 完掘



64 P-65 断面



65 P-66・67 半割



66 TP-2、P-66・67 断面



67 P-69 遺物出土状況



68 TP-2、P-66・67 完掘



69 P-39 人歯取り上げ状況



70 P-44 作業状況



71 P-47 作業状況

遺物図版 1

P-7



2

P-18



1

P-18



2

P-37



1

P-27



4

P-37



2

P-37



3

P-37



4

P-37



5

P-39



1

P-39



3

P-44



2

P-37



6



1

F-39



1



2

遺構出土の土器

包含層出土の土器



遺物図版 3



包含層出土の土器

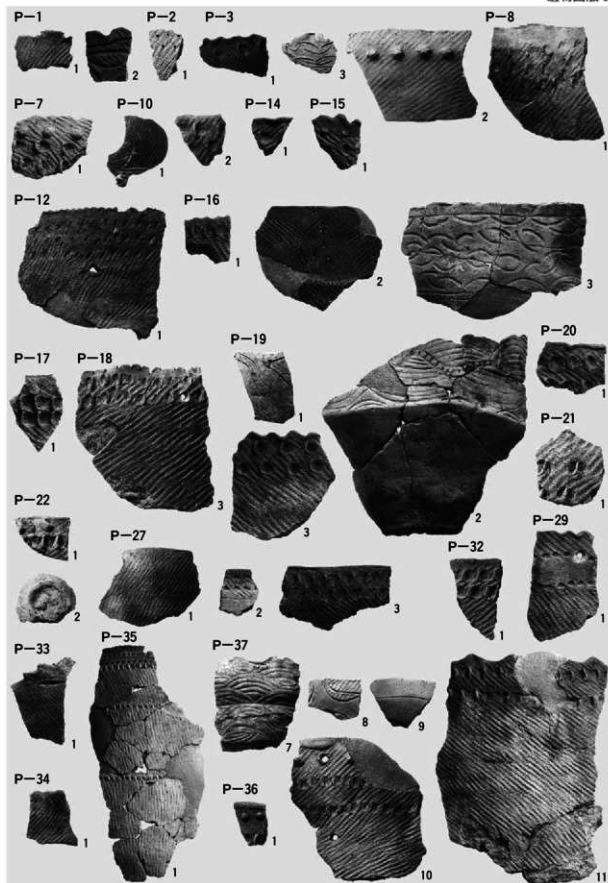


包含層出土の土器

遺物図版 5

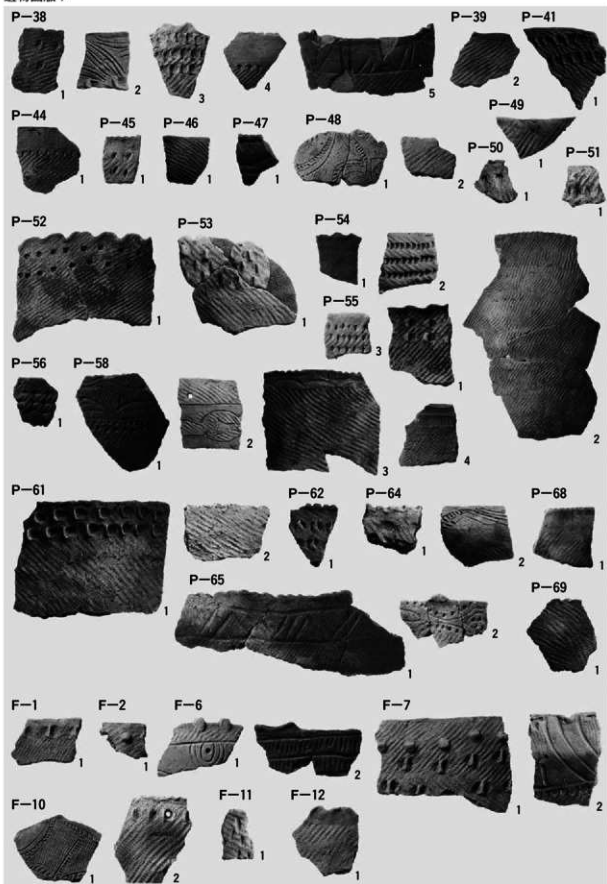


包含層出土の土器



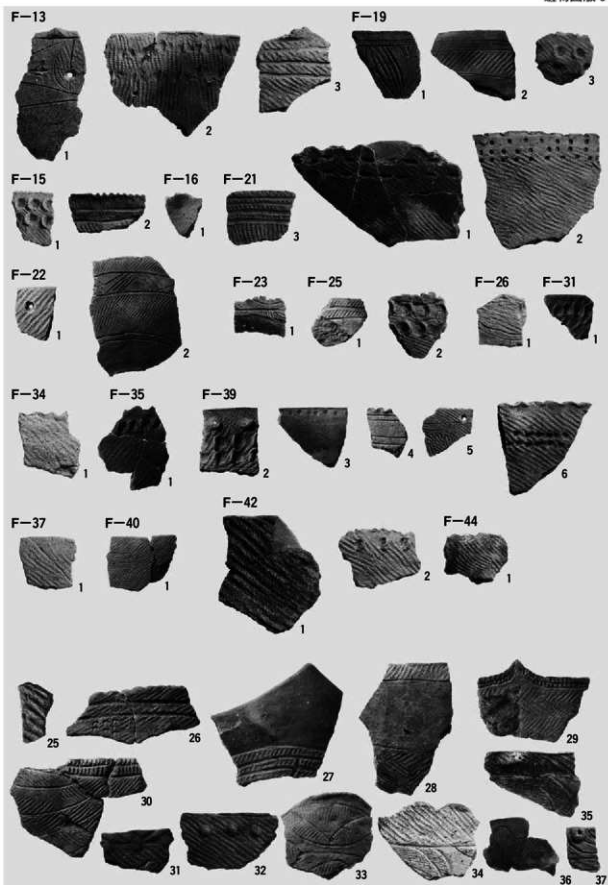
遺構出土の土器

遺物図版 7



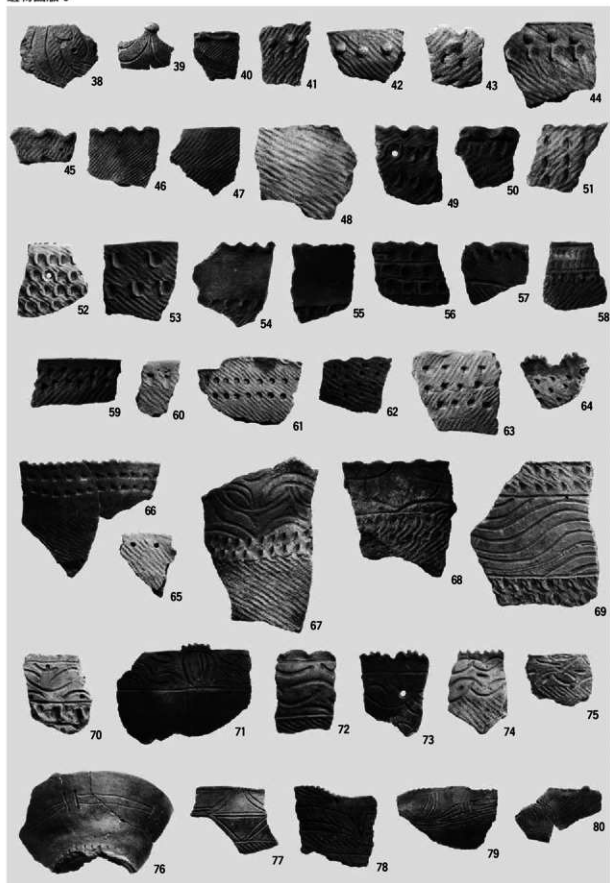
遺構出土の土器



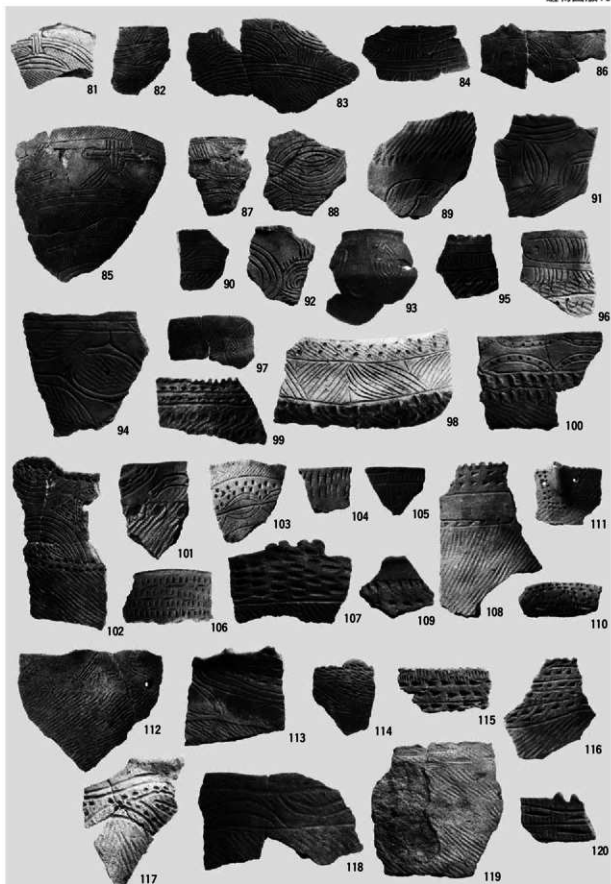


包含層出土の土器

遺物図版 9



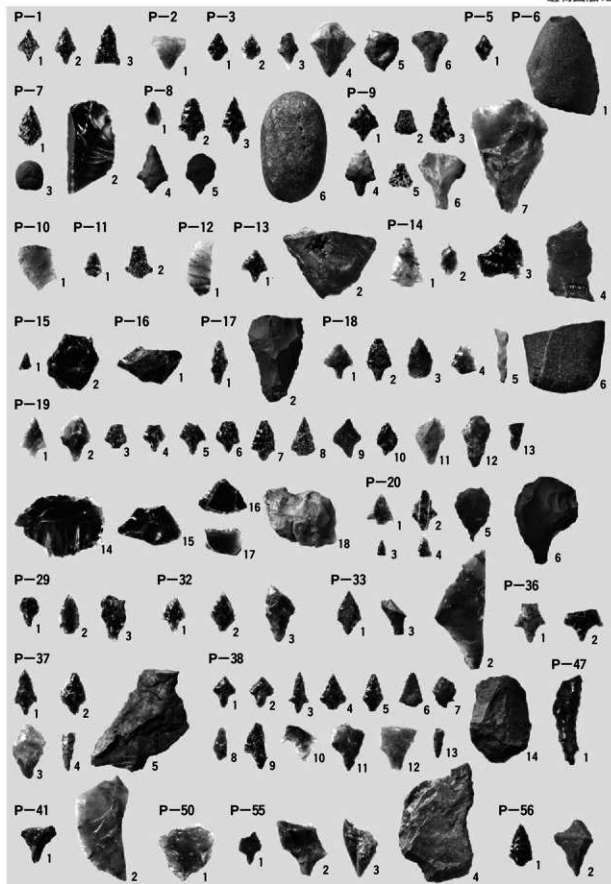
包含層出土の土器



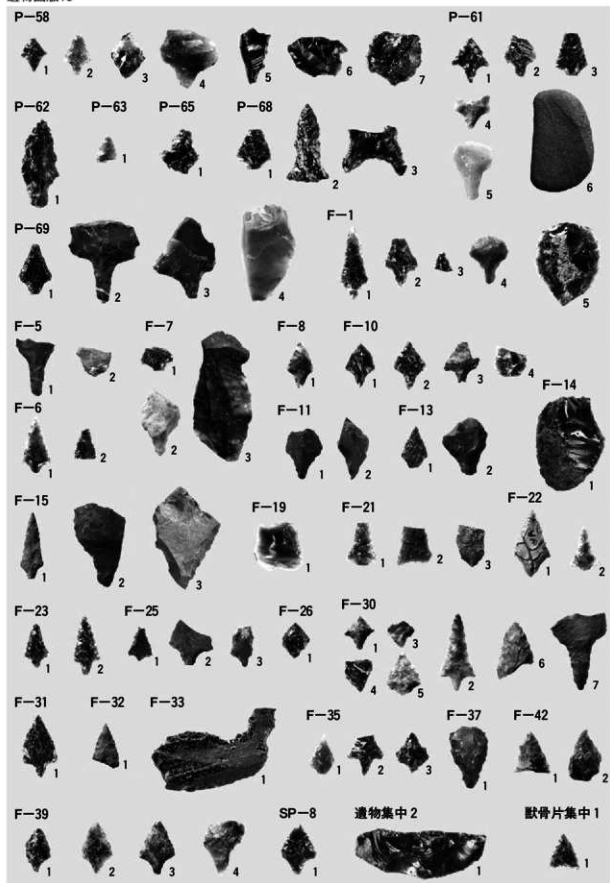
包含層出土の土器



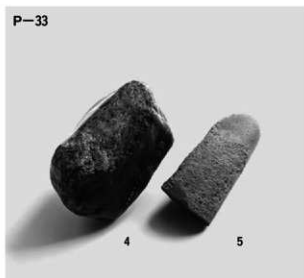
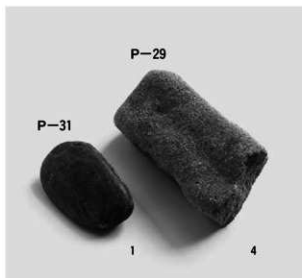
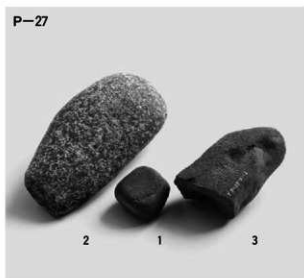
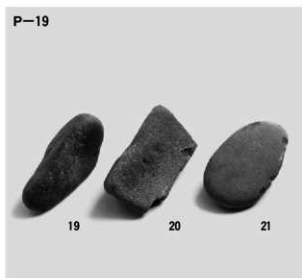
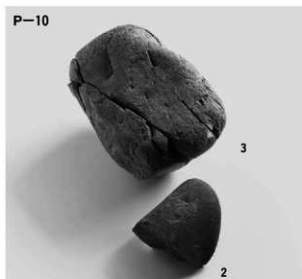
包含層出土の土器



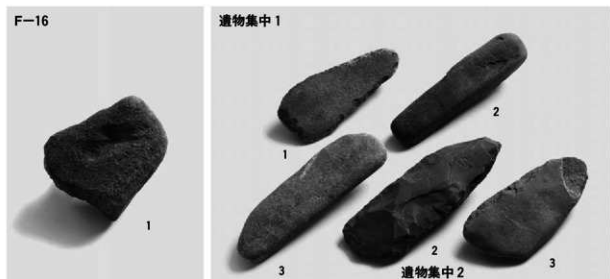
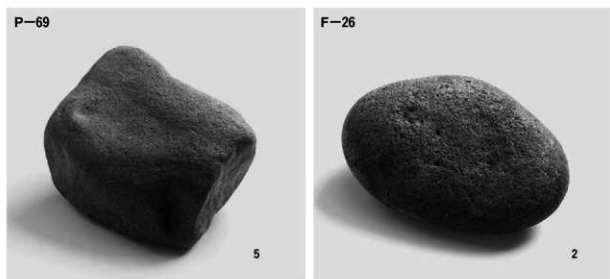
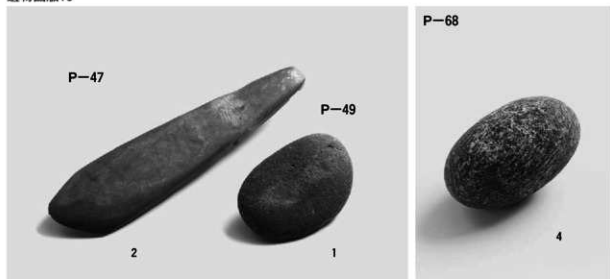
遺構出土の石器

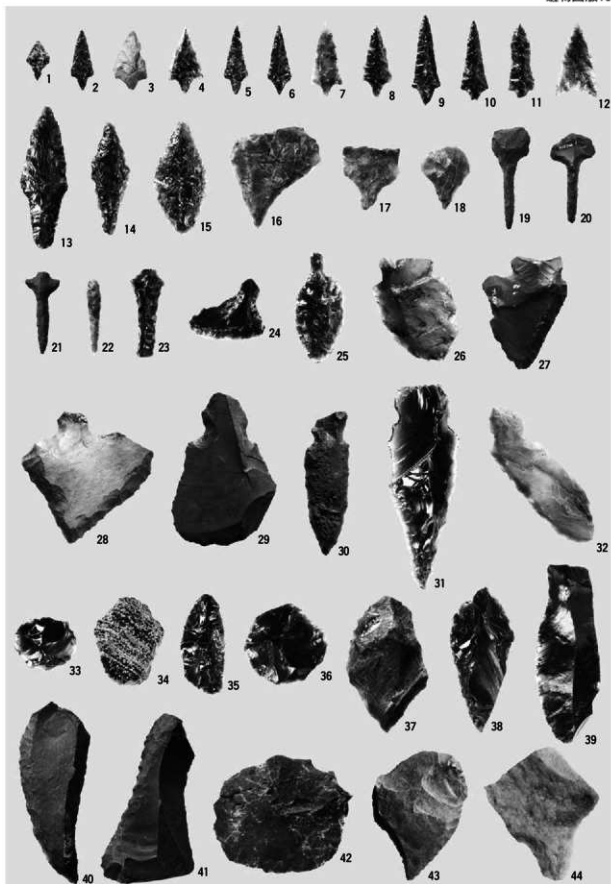






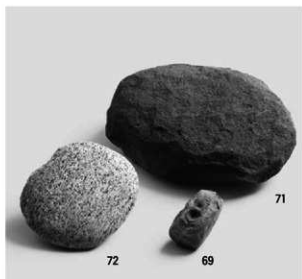
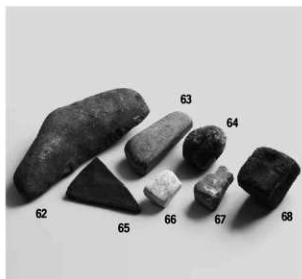
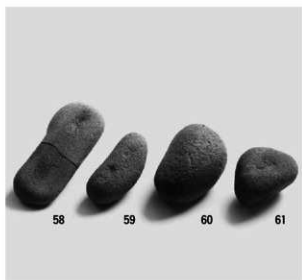
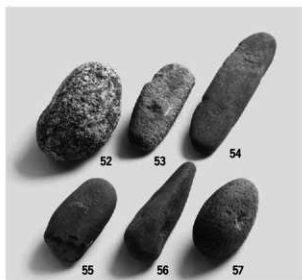
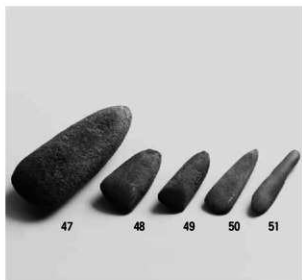
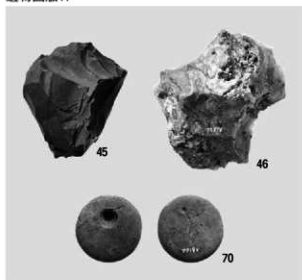
遺構出土の石器



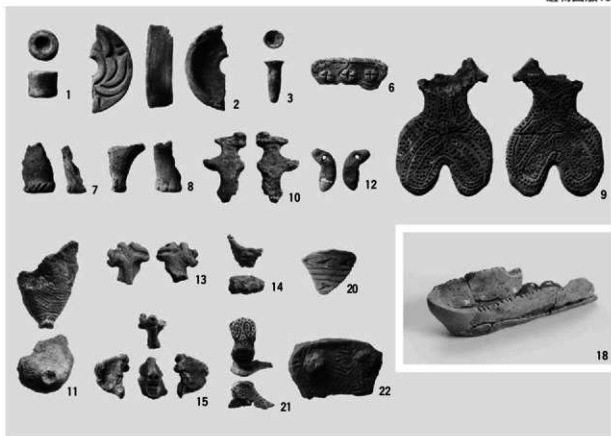


包含層出土の石器

遺物図版17



包含層出土の石器



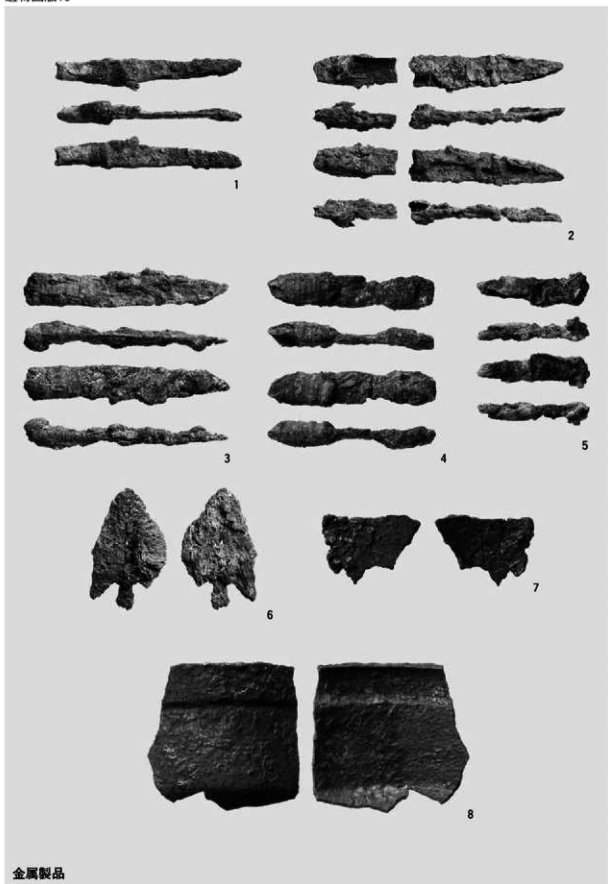
土製品



石製品



骨角器







# 報告書抄録

ふりがな	あつまちょう あさひいせき							
書名	厚真町 朝日遺跡							
副書名	道道上観内早来停車場線埋蔵文化財発掘調査報告書							
シリーズ名	(公財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書 (北埋調報)							
シリーズ番号	第313集							
編著者名	村田大・越田雅司・富永勝也・吉田裕史洋・高橋美鈴							
編集機関	(公財)北海道埋蔵文化財センター							
所在地	〒069-0832 北海道江別市西野幌685番地1 TEL.(011)386-3231							
発行年月日	西暦2015年 3月 25日							
ふりがな 所収遺跡	ふりがな 所在地	コード		北緯	東経	調査期間	調査面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
あさひいせき 朝日遺跡	あつまちょう 北海道厚真町  あさひ 朝日209-1ほか	01581	J-13  3	42度  44分  10秒	141度  54分  3秒	(夏期・冬期) 20120820 ～ 20121109 ・ 20130131 ～ 20130202	1,760㎡	道道上観内早来 停車場線特改1 種工事(道州)に 伴う事前調査
所収遺跡名	種別	主な年代	主な遺構	主な遺物	特記事項			
朝日	墳墓	縄文時代 後期末・晩期 ～ 統縄文時代	土坑 落し穴 焼土 小柱穴 遺物集中 木質粘土集中 獣骨集中 獣骨片集中	縄文土器 (大洞C,相当の注 口土器や晩期初頭 の在地系土器など) 石器 土製品 (土偶・耳栓・舟形 土製品など) 石製品 (晩期の土坑ではヒ スイ製勾玉・丸玉 など,統縄文時代の 土坑では,金属製 品,コハク製玉や, ガラス小玉,緑泥 石岩?製平玉,蛇 紋岩製丸玉など)	縄文時代晩期初頭と、統縄 文時代中葉の墓域で、厚真 町では最古級に相当する統 縄文時代の鉄製品が出土し ている。縄文時代晩期の土 坑墓では、8体合葬墓のほ か、人骨など、人骨痕跡が 残存する遺構が18基確認さ れた			
	散布地	縄文時代晩期	盛土状「捨て場」	土器・石器・獣骨				

(公財)北海道埋蔵文化財センター調査報告書 第313集

## 厚真町 朝日遺跡

道道上幌内早来停車場線埋蔵文化財調査報告書

発行 平成27(2015)年3月25日  
編集 公益財団法人 北海道埋蔵文化財センター  
〒069-0832 江別市西野幌685番地1  
TEL(011)386-3231 FAX(011)386-3238

印刷 岩橋印刷株式会社  
〒063-8580 札幌市西区西町南18丁目1番34号  
TEL(011)669-2510 FAX(011)669-2600

